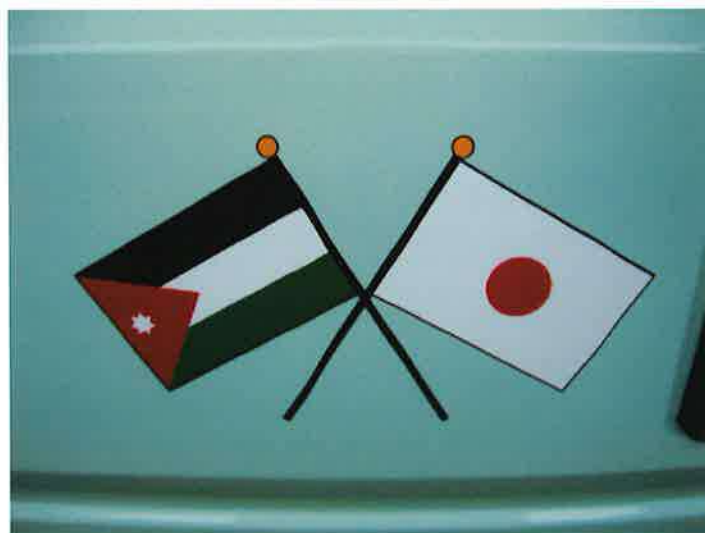


塵芥収集車援助事業報告書

平成16年度

ヨルダン・ハシェミット王国 マアン市



平成18年12月

社団法人 日本外交協会

1. 本事業の趣旨

日本において、救急自動車・消防自動車・塵芥収集車といった特殊自動車は、自治体の管理下で所有・利用され、一定期間の後に廃棄される。ただし、処分直前までは予備車として、各消防本部や各自治体にて整備された状態で保管されているのが通常である。日本国内で使用し続けることが困難になった中古車両でも、使用中の保管・整備が徹底されているため状態は良く、このような車両が不足している開発途上国からは、ぜひ使用したいという要請が多い。

社団法人日本外交協会では、各自治体やその消防本部に対して、車両廃棄予定を調査の上、要請条件に合うものを譲渡していただけるよう、協力を依頼している。譲渡を受けた車両は、引き取り、整備・修理、輸送の手配等を日本外交協会の責任において行い、要請のあった途上国に送り届けることになる。その際には、外務省と協議しながら、政府開発援助（ODA）の中の「リサイクル草の根無償資金協力」を利用し、その後5年間程度は使用してもらえるような状態で現地へ搬送している。

2. 要請団体

ヨルダン・ハシェミット王国(以下、ヨルダン) マアン市

3. 供出団体

今市市（現日光市）・さいたま市・東松山市

4. 譲与物資

塵芥収集車 4台

今市市（日光市）	1) 日野	FD171B-12212	(1985年製)
	2) 三菱	FE111B-81167	(1981年製)
さいたま市	3) いすゞ	NPR72GY7400031	(1997年製)
東松山市	4) 三菱	FE567B531642	(1997年製)

5. 実施の経緯

<要請の背景>

ヨルダンの都市であるマアン市では、急激な都市化に伴い人口が増加したことにより、ごみの量も増加の一途をたどっている。そのため、ゴミ問題は環境保全のためにも早急に解決しなければならない問題であった。市が保有する塵芥収集車は少なく急増するごみに対応しきれない状況にある。そのため塵芥収集車の台数を増やすことが緊急に求められていた。

<輸送と整備について>

車輛は日本の国内で整備した上で輸出している。内部の装備点検、必要な部品の交換、外装塗り直しに加え、車輛の前面には交差して並ぶヨルダンと日本の国旗を、及び側面には日本の援助として送ったことを示す援助マークを貼付している。現地到着後、左ハンドルに改造された。

<セレモニーについて>

2006年1月19日に行われた引渡式にはヨルダンからは来賓としてヨルダン自治大臣が、そして、マァン市-カレド・サリーム市長、市関係者、在ヨルダン日本大使館からは小畑絃一大使及び担当者、JICA シニアボランティア大格登氏等、多数が出席して盛大に行われた。

6. 輸送日程

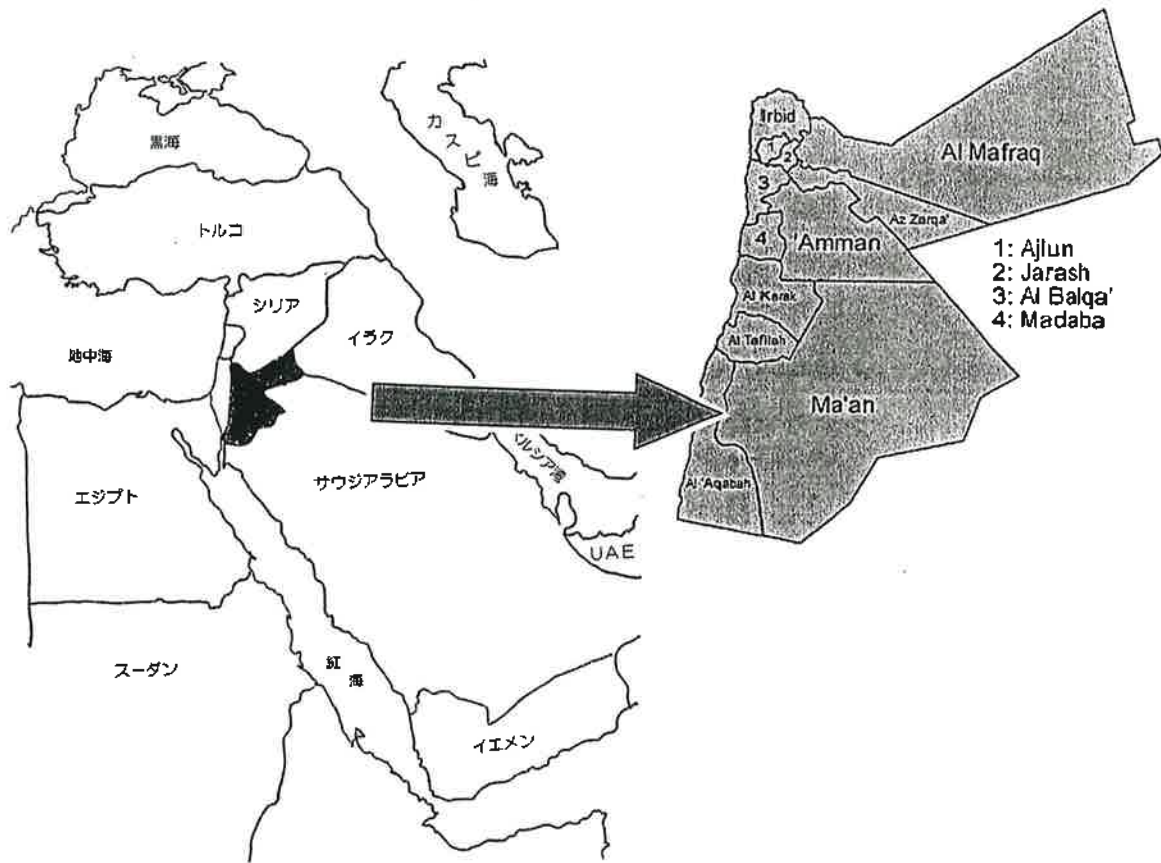
平成 15 年 12 月	在ヨルダン大使館より塵芥収集車等の申請がある旨の連絡が当協会に入る。
平成 16 年 1～12 月	車輛の選定・調整、輸送費見積り調査、資金の申請手続き等
平成 17 年 3 月 21 日	マァン市、日本大使館と「草の根無償資金協力」供与契約署名。
3 月 23 日	マァン市と、日本外交協会の間で、車輛譲渡に関する合意文書交換。
平成 17 年 7 月 4 日	横浜港より出港
9 月～	通関手続き車輛引取完了。ハンドル付替作業完了。
平成 18 年 1 月 19 日	車輛引渡式

— 別添資料 —

- ・ 【地図】ヨルダン・ハシェミット王国
- ・ ヨルダン・ハシェミット王国 基本情報
- ・ ヨルダンから届いた車輛受領確認書
- ・ 上記の和訳
- ・ 写真：現地到着後の写真

—資料【地図】—

- ・ 【地図】 ヨルダン・ハシェミット王国—マアン市 [Ma'an]



基本データ

[出典：外務省ホームページより]

面積	8.9万平方km [日本の約4分の1]
人口	535万人 [2005年]
言語	アラビア語 [公用語]、英語も通用
宗教構成	イスラム教93%、キリスト教等7%
GDP	115.11億ドル [2004年]
一人当たりのGDP	2,152ドル [2004年]
総貿易額	輸出：39.6億ドル 輸入：81.4億ドル [2004年]
貿易品目	輸出：衣料品、燐鉱石、カリ、化学肥料、医薬品 輸入：原油、自動車・車輻、機械類、電気機器
累積債務残高	71億3,240万ドル [2005年]

The Hashemite Kingdom of Jordan
Ma'an Greater Municipality



تأسست عام ١٨٩٨م

المملكة الأردنية الهاشمية
بلدية معان الكبرى

No. : 15 / 2511

Date : July 10, 2006

Identifies With :

الرقم :

التاريخ :

الموافق :

The Society for Promotion of Japanese Diplomacy (SPJD)

4F Iikura Central Bldg.

3-1-2 Azabudai, Minato-ku, Tokyo, 106-0041, Japan

Tel:+81-3-3584-6200, Fax:+81-3-3584-7542

Attn: Ms. Kyoko TERADA, Director, Overseas Assistance Program

Engr. Khaled Saleem Ma'ani

Mayor, Ma'an Municipality

P.O.Box 17, Ma'an City, Jordan

Tel:+962-3-213-3193, Fax: +962-3-213-2009

LETTER OF ACKNOWLEDGEMENT

Dear Ms. TERADA,

First of all please accept my apology for the long delay in sending this Letter of Acknowledgement concerning the four waste collection vehicles provided from Japanese Government last year.

Now, I am happy to inform you that all the four vehicles are now servicing daily for the intended waste collection and transport duties of my city Ma'an.

We in Ma'an are very grateful for Japanese Government for the donation of the vehicles and for your Society for the efforts undertaken in the procurement in Japan and export to Jordan.

Enclosed please find the several pictures of the four vehicles working in the field. All of them have been properly adjusted to our traffic regulations and are now in good working conditions.

Thank you very much again for your cooperation and many invaluable advice. We look forward to further cooperation in the near future.

Very sincerely,

Eng. Khaled Saleem Ma'ani

ヨルダンから届いた車輛受領確認書(和訳)

ヨルダン・ハシェミット王国
マアン市
No.15/2511
日付：2006年7月10日

社団法人日本外交協会
〒106-0041 東京都港区麻布台3-1-2
飯倉セントラルビル4階
TEL: +81-3-3584-6200
FAX: +81-3-3584-7542
海外援助担当課長 寺田 恭子 様

マアン市長
カレド サリーム マアニ
ヨルダン国マアン市私書箱17
TEL: +962-3-213-3193
FAX: +962-3-213-2009

車輛受領確認書

まず、昨年日本政府からいただいた4台の塵芥収集車に関して、確認書をお送りするのがたいへん遅くなってしまいましたことをお詫びいたします。
いただいた塵芥収集車が、マアン市内において、日々、廃棄物の回収と輸送を計画通りに行っていることを報告でき、私も嬉しく思っております。
マアン市民は日本政府による車両の寄贈、および日本外交協会によるその調達とヨルダンへの輸送等にかかわるご尽力に、たいへん感謝しております。

市内で活動中の4台の車輛写真をお送り致します。4台とも私たちの交通法規に沿うようきちんと改造され、現在も良い状態で活動中です。

改めまして、貴会のご協力と数々の貴重なご助言に対し感謝いたします。また、近い将来連携できますことを楽しみにしております。

マアン市長 カレド サリーム マアニ

現地到着写真

本プロジェクトでは、日本からの塵芥収集車計 4 台を、ヨルダン・ハシェミット王国マアン市へお贈りしました。各車両は日本の自治体から無償で提供いただき、その整備・輸送にかかる費用は、日本政府の「草の根無償資金協力」（政府開発援助の一つ）の支援を受け、日本人々の善意に支えられた国際協力となっています。

在ヨルダン日本国大使館を通じて、平成 16 年度に資金が供与され、昨年 9 月に現地へ車両が到着し、ハンドル付替工事が終了後、1 月 19 日に現地にて引渡式が行われました。

